

問17 困っていること、不足しているもの

()内は性別・年齢を表記

・近所とのつき合いをしない人をなんとか連れ出したいです。なにかきっかけをつくりたい。
(女・80)

・外出する機会が少ないので、ラジオ体操等皆でできる運動等、できたら良いのにと感じている。ソーシャルディスタンスは守り、2〜3回/日 少しの運動から始められるから、そんな事できたら良いのにと考えてます。(女・58)

・買い物に行きたいが、お店が遠いので自家用車を利用しなければならない。老後はどうすればいいか?(女・59)

・近くに店がない。自治会内の高齢化著しく、このままではやっていけない。(女・72)

・年配者が多く、買い物難民が増加している。小規模商店も苦しんでいるようだ。毎日がおだやかに暮らせる、暖かい町づくりがほしい。(女・80)

・車も今は無くバスも無い。毎日の買物が大変。近隣のスーパーに定期的に車を巡回していただければ助かります。例えば、小田原百貨店、ロピア、ヤオコーマム他(女・73)

・看護師です。生活保護の方や身寄りのない高齢者が夜間救急を受診し帰宅方針となった際、頼る方もいない、市役所も対応できないケースがほとんどであり、生保の方は経済的な理由でタクシーに乗れず、高齢者は夜中に対応してくれる介護タクシーがない、もしくはかなりの高額で病院側も苦慮しております。そういう方に何か福祉サービスを考えていただきたい。(女・38)

・車の免許証返還しても、バス及びタクシーのチケットが無いため、高齢でも返還が出来ない人が多い。(男・71)

・漠然と生活に格差があって、このままの生活で自分の子供達の未来が不安です。秦野の教員が逮捕されたりなど不安すぎます。本当に困っている方は働いていらっしゃったり、自分の生活で大変だと思います。そういう方々がいるでも情報を知れるような地域にしてほしいです。土、日も市役所があいている。夜間も必要な書類、情報を知れるなど。(役所で働いて頂いている方々も、大変だと思いますが…) 質問に対して関係ないことを書いてすみません。(女・39)

・福祉活動の実体を常時知らせてほしい。(女・85)

・福祉に関し、今、何が不足か、充実しているのかなどの情報を知る機会、公開が不足している。(男・70)

・自分の体が不自由で生活に困っているが、どのような助け合い活動があるのか、知る機会がない。また、自分にもできることが分かれば生きる喜びにもなると思う。(女・50)

・年配の方々の比率が増える中で、年配の方々の力を活かす場があったら良いと思う。例えば子供たちが安全に遊べるように年配の方と子供たちとを結ぶなど。(男・51)

・以前介護職をしていたのでいずれまた勤務したいのですが、コロナの影響で一步踏みだせずにあります。話は違いますが、介護の勤務時間のしほりがもう少し緩かったり、夕方までかからなかったりしたら主婦にとって仕事しやすいのに・・・と思います。(女・47)

・助け合い活動をしたいのですが、私はすでに80才ですので、(ヘルニア有)反対に迷惑をかけるので。(女・80)

・5、6年前迄はボランティアを積極的にしていたがやりたくても体がついていかない。残念です。(女・81)

・主人が80才、8年前に脳梗塞、介護している。毎日がいっぱいいっぱいです。私77才、元気なので一生懸命やるのみです。人様の事は、考えられない!!(女・77)

・福祉についての活動がないネ。1人になったら心配です。じいちゃんばーちゃんが楽しくあそべるがほしいネ。(男・81)

・隣の家の夫婦がだんだん年をとってきた。息子さん達と同居だが日中は夫婦だけなので買い物などするだけでも大変そう。たまにあいさつをする位しか交流がないので何もできませんが、見守り役のような方が地域にいたら安心だと思う。(女・30)

・地域の高齢化世帯の増加、1人暮らしの世帯等心配される事が多い。(男・75)

・近所には一人暮らしのお年よりの方も多く、地域の福祉行政にさえ連絡して、苦しい現状を伝えれば、手助けして頂けるのに、そのすべがわからない方々がいらっしゃるのでも民生委員の方の手にあまるのではと大変そうだと思っています。(女・62)

・年老いた両親がゴミの分別が出来ない。車の運転が出来ないため粗大ゴミを捨てるのが困難です。(女・49)

・空き家、又は老人世帯で庭木の手入れが行き届かず、隣家や道路にはみ出していること。(女・73)

・高齢者の2人暮らし、老々介護(女・58)

・高齢化と過疎(男・69)

・高齢者(特に独居、病弱、認知機能低下等)へのアプローチや必要な支援の提供。無関心な住民が多い。(男・73)

・「福祉」と言っても、その意味のとり方は、人によってマチマチであり、他人・自分の対応すべきものとする事例は一筋縄では単にこれと言って一つとして同じものが無く、人間関係のトラブルの元となる事が多すぎる感じがする。(男・78)

・困っている人がいて、手をさしのべ、何らかの支援をしたいと声をかけても素直に受け入れない人もいる。(女・71)

・自助共助公助(男・93)

- ・近くに子ども達が自由に遊ぶ場。学校は開放されてないので。(男・41)
 - ・近隣に子供がいない。孫が来た時に、遊ばせる場所がない。(女・68)
 - ・子供が屋外で安心して遊べる場所が少ない(男・42)
 - ・学童が、幼稚園バスなどを利用し、少しお金を払えば送り迎えしてくれるようにしてほしい。学童にピアノ教室や体操、ダンスの教室があり、お金を払えば習えるようにしてほしい。小学校じたい海外のようにスクールバスにしてほしい。中学を給食にしてほしい。少しお金を払えば、会社に行く時間から子供が小学校・幼稚園に行く時間まで近所の高齢者にあずかってもらえるといい。(女・38)
 - ・“離婚と子ども”の問題への支援(男・56)
 - ・一時保育、病児保育(女・39)
 - ・少子化(女・21)
- ・結局、市にせよ、近隣の人にせよ、どこのだれに何の相談をしていいのか、相談できる団体があるのか明確にされていない。スマホのアプリでもLINEでも活用して地域のコミュニティ活性化を図ってほしい。(男・37)
- ・近隣にお住まいの方がほとんど高齢者。元気な方が多いが様々な活動に対して負担も大きいと思う。(女・31)
 - ・交通量が多く、見通しが悪い。子供会の活動は少ないが、そもそも入会する過程がほとんどなくどこの子供会も風前の灯です。面倒臭いところには首を突っこまない風潮になっていることを残念に感じている。(女・48)
 - ・自治会の組長をしているが、自治会に参加しない人が増えている。(男・80)
 - ・高齢化社会になって、若い方々が少ない現在、町内の決まり事を決めるのに大変になってます。役員、組事の清掃今は出来る人が、してますが?(女・80)
 - ・高齢化が進み、自治会活動にも支障が出ている。(男・79)
 - ・自治会活動が衰退している点(男・75)
 - ・自治会活動や老人会等コロナの為に人と会う事が出来ない、特に1人暮らしの方は心配です。(女・80)
 - ・自治会入会者の高齢化(女・58)
 - ・正に少子高齢化でご近所はほとんど70~80代です。自治会の活動もむずかしくなっていると思います。(女・64)
 - ・水無川下草刈りが、「仕方なく」やる感じになってる。(男・36)
 - ・近隣公園の草むしりに負担が大きい。(男・70)
 - ・高齢化が進み、自治会の組長ですら決まらず困窮しております。若いからと直に交渉に来られ病気を抱えたまま出来ないとお伝えしても納得してもらえず、病気の詳細まで近所の方に伝えなければならないのかと腹立たしい限りです。そうやって自治会から外れる方もおり、さ

らにたらい回し。自治会の意義すら遠のきそうです。(女・47)

・居住の始まりが同じ時期のため、子供も同居せずこの先は老人ばかりになるかと思われる。
(男・67)

・民生委員で個人情報を守らない方がいます。民生委員の守秘義務を伝えても、一度、選出されるとなかなか辞めないのは困る。(女・不明)

・何もしないのに、勝手に民生委員になってしまっている人がいて、いくら指摘しても勲章が欲しくてやめない。(不明・63)

・自治会活動におけるクレーマーへの対応 (男・50)

・お隣の高齢者宅が外に猫を多頭飼いにしているし、向かいのお宅は下水を地面に垂れ流して不衛生でして、近隣の迷惑になっている。(女・45)

・日本の文化習慣(他人に迷惑をかけない等)を理解していない外国人(学生)が増加している。(男・53)

・他人の行動を注意する事は難しい。

例①河川にゴミを捨てる。

近隣は注意出来ず見て見ぬふり。通報されるが何十年も続いている状況に困っている。

役所はマニュアルに添った行動と注意のみで終了。警察は捨てる物によって対応が異なると云って去る。

②夜中1時～2時頃、コンビニ弁当の空き容器を燃やす独居人(男性)・

近くの作物への(発癌性物質他)悪影響に誰も見て見ぬふり。”(女・70)

・隣の家の住人が、罵声を浴びせてきた。こういう場合どこに相談したらいいのか、市で相談に乗ってくれる機関があるのかわからない。(女・34)

・どこから来るのかわからないが、お年寄り(男性)が敷地内に入り勝手に物をとったり水道を使ったり、時々立ちしょうべんをしている。何も話さず近づいて来たりするので子供たちも恐れているが、どこに相談していいのかかわからない。この地域では有名な人。(女・37)

・お隣さんがいつも迷惑。なんでもケチを付けてくる(女・21)

・無言電話いやがらせで困っている。(女・80)

・道路がぼこぼこしているところがあり、歩行者や自転車、ベビーカー、車いすなどが安全に行動できない箇所がある。(男・47)

・体の不自由な人の目線で物事を考え、施設を設置する事を増やして行く事。(男・56)

・車イスが通れる歩道(斜めとか段差がない)(男・48)

・誰が、どんなことで困っているのかわからない。(女・48)

・昔からの居住者同志の関わりあいを持つては持てるが、新居住者との関わりは困難であると感じている。(男・48)

- ・他県から引っ越してきましたが秦野は住みにくい。まわりが冷たいです。(女・58)
- ・ご近所付き合いが少なくどこに誰が住んでいるのかわからない家がある。(女・39)
- ・近所の人とあまり会う機会がない。(男・46)
- ・新しい地域で、程良い距離感があり、特に無し。(女・73)
- ・良くわからない。(女・80)
- ・思いつかない。(男・33)
- ・段々互いに無関心な関係になってるように思う。(男・84)

・私は障害者ですが、この設問を作製した人がどれだけ真剣に福祉を考えているか、ギモン(あまり信用できない)。私は、道路、他にマスクが落ちていたのを、2週間くらいで100枚くらい拾いました。他の人にキケンだからヤメなさいと云われヤメタ。現在、又、道にマスクは、多く落ちてるし、拾っている人、見た事がない。(男・76)

- ・コロナに関する現状の情報が少ない。(男・70)
- ・コロナ感染者が身近で出ているのかどうかの情報(女・38)
- ・神奈川は死亡者数が多い。在宅待機とされる確率が他府県より多いのではないかと思う。その数字を明確にして欲しい。(男・64)
- ・情報が少ない。コロナがでても、秦野でかなり増えているはずなのに、全く気をつけている感じがしない。(女・37)
- ・コロナなのに秦野の神社で祭りがある。秦野はコロナに対して考えが甘い。何考えてるのか意味不明。コロナを甘くみすぎ。市長がだらしなすぎる。(不明・27)
- ・コロナ関連にかかわらず、医療体制の充実度が東京都に比べて神奈川県は断然に劣る。特に難病やリウマチ膠原病や専門医療機関を受診するためには相当苦勞する。(男・45)
- ・駅喫煙所の煙が受動喫煙及びコロナ感染に非常に心配している。(男・66)

・福祉的な事ではないが、プラゴミ分別時ラベルが必要以上に強力で張り付いて困る。(男・69)

- ・燃えるゴミは週に2回収集があるがプラゴミは週1回であり、「プラ時代」にみんな困っていると思うが、無理でしょうね。(男・67)
- ・ゴミ…プラスチックの回収の日を週1回にして。(女・74)
- ・不燃、プラごみの日が少なすぎる(男・46)
- ・ゴミの出し方が守られていない。時々出してはいけない日に出したりして、収集場所に残っている。出した人が分からないのでその次の不燃ゴミの日までそのままの状態です!(女・69)
- ・ゴミ出しルールが徹底されなく非常に困っている。必ず1人、2人はルールを無視してゴミ出しをする人がいる為、このような人たちに対しどのように指導したら良いのかわからない。(男・66)
- ・ゴミ集積場に分別されていないごみが1ヶ月放置される(男・49)

- ・ゴミ置場に地域外から収集日以外にゴミや他の物を置いて行く人がいる。最近ではペットボトルに半分位分らない水分が入った物。(女・67)
- ・ゴミ捨て場に、いつも食べ物残りを捨てるため、カラスが来て大散らかしとなっている。注意書きは張っても効果がない。(男・79)

- ・いつでも使える AED が近くにあること (男・55)
- ・公立学校のネット活用能力の低さ。・メール配信で済むことにいまだに大量の紙を使ってプリント配布している。・休校期間中オンライン授業が全くできない。(女・45)
- ・家では新聞取っておりません。広報はだの月 2 回発行とありますが、月 1 回だけの配達です。市の情報が知りたいです。でも配達される方の意図なんのでしょうか。仕方ないですね。(女・83)
- ・情報不足と市役所が大変不親切であること。(女・37)

- ・街灯が少ないため、暗くて歩行者が認識しづらい (男・42)
- ・近くに公園がない (男・39)
- ・カーブミラーが見つらい。(男・71)
- ・街灯、カーブミラー (男・34)
- ・国道、県道、市道の草かりが少ない。人手が足りないのであるなら、草の生えない道づくりをするべき。責任をとれるようにしてほしい。秦野のアピールが (全国に向けて) 足りていない。(男・38)
- ・公道での違法駐車が多すぎる。深夜でも出歩いている人が多く不安を感じる。歩きタバコをする人がいて迷惑している。道路にガタつきや穴があって歩く時に大変。(男・33)
- ・空家が多い。土地を持っている家の方、道路ぎりぎりまで使っている。(男・80)
- ・所有者による空き家の放置 (防火・防災・防犯上危険) (男・69)
- ・道が狭いわりに車が多く、歩くのに困る。(男・不明)
- ・外灯が少なく、防犯上問題があります。増して頂けないでしょうか? (男・68)
- ・住宅地なのに街灯が少なく暗い夜道がある。(男・58)
- ・夜間暗い 電灯が少ない (女・39)
- ・秦野市の防災無線が、入らない。スピーカーの向きが悪いのか非常にきこえにくい。(女・79)

- ・地域活動、福祉に行政の関わりが少ないと思う。(男・43)
- ・役場で働く安定した人々に本当に福祉の意味がわかっているとは思えない。(男・64)

問 1 8 社会福祉協議会に対する意見・要望

() 内は性別・年齢を表記

- ・いつもお疲れ様でございます。大変なご時世ですが、ご自愛ください。(男・32)
- ・いつも地域の為に活動していただきありがとうございます。(女・48)
- ・ご苦労さまです。感謝!(男・79)
- ・皆様のご活動に頭が下がり、感謝しています。(男・75)
- ・できるだけ協力したい。(男・67)

- ・あまり、具体的に活動として目に見えてこない。(女・58)
- ・今までどういう活動をしているのかもよく知らなかった。これを機会に関心を持っていきたいです。(女・59)
- ・活動がダンダン見えなくなって来ています。(男・80)
- ・活動が見えにくい。(女・70)
- ・活動内容をもっと発信してほしい。(女・73)
- ・協議会の業務実績の具体例がなかなか判らない。(男・78)
- ・どのようなシステムがあるか、チラシがほしい。(女・38)
- ・どの様な活動をされているのか全く情報が伝わってこない。(女・73)
- ・どのような内容を協議し、どのような成果がありましたか?(男・33)
- ・どのような組織かわよくわからない。(男・58)
- ・社会福祉活動のPRが不足していると思う。(男・72)
- ・社会福祉協議会が何をしている組織なのか、良く分からないことがある。(女・68)
- ・社会福祉協議会は、実際なにをしているか分からない。(男・75)
- ・何をしている団体なのか具体的にイメージがわからない(男・45)
- ・何をするとところなのかわからない(男・43)
- ・活動内容がよくわからない(男・42)
- ・行動内容、実績等、行動情報を知る機会が不足している。我々は何で知ったらよいのか不明。(男・70)
- ・この協議会の存在意義がよくわからない(男・49)
- ・社協は何をやっている所?と思っている人が多いと思います。(男・46)
- ・活動内容がわかりにくい。ホームページで報告しているなど受け身の発信でなく、市民に関わってほしいことなどをわかりやすく明確に発信する必要があると感じる。(男・47)
- ・活動のPR(男・69)
- ・活動や支援のメニューが揃っていると思います。ただ、支援を必要としている方々へ十分に伝わっていないように思います。(男・73)
- ・社協の事業を知らない人が多い。もっと広報活動を(男・50)

- ・もっと積極的に活動や誘いを発信すべき。広報はだのに載せるとか。(男・36)
- ・社会福祉にもっと関心が持てるよう「社協だより」等の資料を頻繁に発行頂きたい。配布も回覧板に入れるのではなく、ネットで配布(プッシュ形)した方が良いと思います。(男・68)
- ・高齢化時代になり、1人暮らしの老人が多くなってきたが、現社会福祉協議会がこのような高齢者に対して、どのように関与しているか、又は全く関与していないかなど、不明な点の明確化をしてもらいたい。(男・66)
- ・災害時のボラセンと様々な社会福祉活動を支援する会と認識しているが、具体的な、詳細な役割、業務まで把握できていないところがあります。(男・41)
- ・今一度、日常生活の中で活動実態について勉強したいです。(男・75)

- ・色々な援助の制度があるのに、そのことを知れず過ごされている方々が沢山いらっしゃると思います。もっと多くの人知れるような地域になることを願っています。(女・39)
- ・何を相談して良いのか良くわからない。利用方法もわからない。(女・80)
- ・どんなことに対応してくれる所なのか具体的にわからなかった。『きゃっち』初めて知った。(女・72)
- ・相談センターなどは電話だけでなく、ネットも活用したほうがこれからは良いと思います。(女・45)
- ・鶴巻南に住んでいるが高齢者がとても多い。感じることは、回覧板でお知らせされる内容をオンライン上で受け取りたい。ご年配の方はオンラインが使えないので、掲示板やアナログな方法しか手段はないと思いますが、時代はオンラインになっていますのでデジタルな手法も必要だと思います。また共働きで毎日忙しいので、地域の情報がこちらまで届かない。掲示板だけの発信では物足りないです。(女・31)

・お仕事御苦労さまでございます。健康には気をつけてお仕事してください。今の時代パソコン、スマートフォンよりアクセスしてくださいといわれてもパソコンもスマートフォンも使用出来ませんので確認出来なくストレスです。困ったこと相談に伺います。その時はよろしくお願い致します。(女・83)

・もし、家族の世帯主が倒れたら・・・、もし、主婦が倒れたら・・・と具体的例でこんな行動、手続きをとシミュレーションの冊子があると心強いと思う。(女・62)

- ・老人世帯の増加に伴い、近所に出かけられる場所、気軽に立ち寄り会話ができる場所を設けて欲しい。(女・73)
- ・本当の意味で困っている方を救ってあげて下さい。(女・39)
- ・身近で福祉活動を推進する立場の機関だと思います。市役所では補えない立場の人に支援の手をさしのべて欲しい。(女・71)
- ・コロナの中、家の中の不要品を処分している人が多数。フリーマーケットを月1回位の

割合で開催（品物は団体に寄付）。その利益を、子供食堂（無料）や動物達の保護活動に寄付して下さい。（女・74）

・大通りを散歩する高齢者にとって神奈中バスの「排気ガス」がすごくてかわいそう。なんとかしてほしい。乗用車は直って来てるのに公共の乗り物がひどく感じる。（男・38）

・子供のための福祉を充実させてほしい。子供たちが安心して遊べたり、学べたりする地域になってほしい。（男・51）

・精神障がい者が就労になかなか結びつかない。コロナ禍で A 型作業所の見学もできない。（健常者も困っている事は分かっています）賃金が B 型は低いのも現実です。支援はしてもらえながら働く場所が見つからない。何とか道が開けると良いと思います。（女・67）

・介護施設もお金がかかる。限界まで利用しない。家で死亡出来ればいいが保護者いきになり、人間の最後は医者が決めるが家族は疲れ果てる。お金が家に置いてあると他人さんをたのめない。病気でしねれば良いけど認知症で元気だところちらが生きたきがしない。これからの人口減でどうなるのだろうか。（女・58）

・良い人です。安定した生活をして、大学も出て、社会的にも、認められ……。何もしてない。（嫌な事は……）（男・76）

・決まりごとだと言って、対象外の人間を追い返すようなまねはやめてもらいたい。（男・64）

・環境を乱す外国人の流入の抑制。外国人へのしっかりとした教育と指導。（男・53）

・コロナ罹患者を受け入れる病室を増やせる動きをして欲しい。（男・64）

・市長をちゃんとした人にして欲しい。コロナに対して秦野はもっとしっかりしてほしい。（不明・27）